

2022年度 第6回 理事会

2022年9月15日(火) 19:00～21:10 WEB会議

坂田・今野・須藤・松尾・有川・池滝・兼子・金平・熊谷・五味・佐々木(啓)・佐々木(竜)・多田・露崎・土居・野口・安森・大塚 計18名

【検討事項】

1. LINE アカウントについて、パンフレットについて

広報媒体について「まめーる」との役割整理を含めて、担当者を交え再度検討していく。

パンフレットは掲載内容について継続検討。

2. 令和4年度生活期リハビリテーション実務者研修会の委員増員について

現時点では、4名体制で準備を進めることが認められた。

3. 船橋市ひまわりネットワークの参加について

今後、佐々木(啓)理事が、船橋市の地域リハ推進委員会にOT 県士会として参加する。

→ 依頼状を確認し、必要書類等のやり取りは事務局で行う。

4. 佐野彰県議会議長就任祝賀会発起人について(千葉県医療推進協議会)

県民の健康を守るという点について、医療推進協議会と法人の考えは同一であり、協議会メンバーとして名を連ね、県民の健康のために働くことは県士会として必要なことである。 → 承認

※政治的活動との本会との関係性については現段階で明確な規定がないため、理事会やメールでの審議を行い、意見を募った。今後、同様の審議題が挙がることも予想される。これからの県士会としての方向性の検討において、会員(代議員)との十分な意思疎通が不可欠であることから、継続的な話し合いが必要である(監事)。

5. 今後の千葉県作業療法士会と理事会について

これまでは、県士会活動について理事会で考え、共通認識をもつようになってきたが、今後は次年度の活動計画を定めるにあたり、協会の5か年計画を踏まえる必要がある。 → 地域社会に根ざした県士会活動(県士会からの発信も大事、千葉県に根ざした活動や作業療法に関する情報提供を努めていく。

6. 県士会パンフレットの新規作成について

文章表現内容などの修正を加えながら、メールで継続的に調整し完成させる。

【報告事項】

1. 東葛南部ブロック会員からの早期 SNS 開始の要望と対応について

SNS 運用での安全性が担保を条件に、管理しながら活用していく。

2. 福祉用具対策委員会活動報告(HCR への委員派遣、研修会開催)

HCR 10/5(水)～7(金) 計4名の委員を派遣し、12/17(土)には研修会を予定している。

3. 2022年度大規模災害発生を想定したシミュレーション防災訓練への参加について

9月25日(日) 各地域脳被災状況や会員の安否確認等を行う訓練を実施予定。

4. OT 協会 47 委員会参加報告

・第4次作業療法5か年戦略(2023～2027:地域共生社会・組織力強化)

『人々の活動・参加を支援し、地域共生社会に寄与する作業療法』

『集え、立ち上がれ、進め、チームOT!』

2つの大きな柱である①地域社会共生 ②組織力強化 に取り組む。

5. 令和4年千葉県医療推進委員会参加報告(8月27日)

・18団体の代表、知事、が出席し、18団体が集まって医療保険福祉の立場で県民に貢献できることを検討していく。

6. 学会委員会の進捗状況について

7. 事務局員募集について